

# 平成20年度一般会計12月補正予算案

(単位：千円)

## 1 補正概要

補正予算案	1,122,348
既決予算額	594,506,915
累計	595,629,263 (19年度12月現計比 0.3%)

### 歳入の内訳

国庫支出金	130,241 (国庫補助金)
〃	31,055 (地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金)
諸収入	961,052

## 2 補正事業の内訳

事業名	予算案	事業概要	担当課
中小企業金融対策費	(27,637,464) 969,798 28,607,262	○中小企業活性化資金、中小企業経営改善資金の融資要件を大幅に緩和 ・対象業種の拡大(185→545業種) ・直近3か月の売上が前年同期比△5%→△3%等 ○県内中小企業者の資金需要増大に対応するため、中小企業活性化資金の融資枠を拡大 ・融資枠の拡大 30億円(210億円→240億円)  〔債務負担行為 43,203〕	経営金融支援室
新 新型インフルエンザ対策強化事業	(0) 21,087 21,087	○感染防護具の整備を行う発熱外来・入院対応医療機関に対し助成 ・感染防護具の内容 マスク、ゴーグル、ガウン、グローブ、キャップ等 ・補助対象 18医療機関 (補助率：国1/2、県1/2)	健康対策課
新 地域医療提供体制整備事業	(0) 4,200 4,200	○豊後大野市が行う地域医療の核となる統合病院の整備に対し助成 ・事業期間 20～22年度(20年度：基本設計) (補助率：県2/3)  〔債務負担行為(実施設計分) 6,100〕	医務課
新 輸入食品安全確保緊急対策事業	(0) 7,565 7,565	○食品への有害物質の混入が多発していることから、輸入食品特別監視チームを組織し、監視指導を強化 ・監視指導対象事業者・施設 175 ○学校、病院等の給食に用いられる外国産の原材料を使用した加工食品の安全性検査を緊急に実施 ・検査対象の加工食品数 345	食品安全・衛生課

※ 予算額欄の上段( )は現計予算額、中段は補正予算案、下段は累計予算額

事業名	予算案	事業概要	担当課
<b>新</b> 地域バイオマス 利活用促進事業	(0) <b>94,770</b> 94,770	○製造過程に発生する焼酎粕の飼料化・堆肥化を図るとともに、メタンガスの発酵による熱エネルギーの工場内循環サイクルシステムを構築するための施設を整備する食品関連企業に対し助成（日田市） ・事業期間 20～21年度 （補助率：国1／2）	おおいたブランド 推進課
活力ある水田農 業振興対策事業	(26,621) <b>14,386</b> 41,007	<b>【新】</b> 燃料コストの低減を図るため、省エネルギー型の水稲直播機や汎用コンバインの整備を行う集落営農組織に対し助成（日田市、国東市） ・水稲直播機（補助率：国1／2） 4台 ・汎用コンバイン（補助率：国1／3） 3台	集落・水田対策室
特用作物振興対 策事業	(13,963) <b>10,542</b> 24,505	<b>【新】</b> 葉たばこ乾燥機の燃料コストを軽減するため、省エネ設備（遠赤外線加熱装置等）の整備を行うたばこ生産組合に対し助成（臼杵市） （補助率：国1／2）	園芸振興室
◎ 県単道路改良事業等に係る債務負担行為（18億円）を設定			

※ 予算額欄の上段（ ）は現計予算額、中段は補正予算案、下段は累計予算額

# 安心実現のための緊急対策(案)について

平成20年度12月補正予算(案)

景気の低迷や原油高等により大きな影響を受けている中小企業者や農林水産業者対策と併せ、医療等県民生活の安心・安全を確保するための緊急対策を講じる。

## 1. 中小企業対策（事業費：3,000百万円、県費：970百万円）

・県制度資金の中小企業活性化資金の融資枠を拡大【拡大】

（事業費：3,000百万円、県費：970百万円）

※中小企業活性化資金、中小企業経営改善資金の融資要件を大幅に緩和

## 2. 農林水産業対策（事業費：247百万円、県費：120百万円）

・省エネルギー型農業機械（水稻直播機、汎用コンバイン）の整備に対し助成【新規】

（事業費：36百万円、県費：14百万円）

・葉たばこ乾燥機の省エネ設備（遠赤外線加熱装置等）の整備に対し助成【新規】

（事業費：21百万円、県費：11百万円）

・製造過程に発生する焼酎粕の飼料化・堆肥化と併せメタンガスの発酵による熱エネルギーの循環サイクルシステムの整備に対し助成【新規】

（事業費：190百万円、県費：95百万円）

## 3. 生活者の不安解消対策（事業費：35百万円、県費：33百万円）

・新型インフルエンザ対策として、感染防護具の整備に対し助成【新規】

（事業費：21百万円、県費21百万円）

・地域医療の核となる統合病院の整備に対し助成【新規】

（事業費：6百万円、県費4百万円）

・輸入食品特別監視チームを組織し、学校、病院の給食等で外国産原材料を使用する加工食品の安全性検査を緊急に実施【新規】

（事業費：8百万円、県費：8百万円）

	(今回補正分)		(既決分)		(合計)
※ 総事業費	3,282	+	12,295	=	15,577百万円
うち県費	1,123	+	4,873	=	5,996百万円